

指定管理者制度導入施設  
モニタリング結果公表  
(令和6年度実績)

5. 農林・畜産施設

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和6年度)

施設名	雲南市木次林業総合センター		
指定管理者	大原森林組合		
施設担当課	林業振興課	(電話0854-40-1056 内線2412)	

1.【利用状況】( )内は前年数値

単位:人・件

指 標	利用人数	(前年利用人数)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
大会議室	816	(1,168)	49	(61)	令和6年度の利用者数は、前年度に比べて約350人(30%)減少しました。これは各利用団体が実施する研修会等の参加人数や、イベント利用が少なかったことが影響したものと考えられます。今後も一定数の利用が見込まれますが、新たな利用促進策の検討も必要です。
小会議室	0		0		
木工実習室	0	(165)	0	(6)	
和室	41	(87)	5	(8)	
合計	857	(1,420)	54	(75)	

2.【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	利用許可申請等の受付、使用許可等
施設等の維持管理業務	施設内の清掃、施設周辺草刈他
自主企画事業等	
その他	

3.【収支状況】

単位:千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ			
	収 入		支 出	
指定管理料	843	人件費	52	
利用料金	253	光熱水費	734	
		保安点検業務	154	
		浄化槽検査料	77	
		その他経費	57	
合計①	1,096	合計②	1,074	
収支①-②		22		

4.【利用者満足度状況】(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5.【総合評価】

評価コメント	基本協定に基づいて適正な管理が行われている。
特記事項	特になし

**指定管理者制度導入施設の管理運営状況等（令和6年度）**

施設名	下布施農村体験施設（管理棟）		
指定管理者	株式会社槻之屋ヒーリング		
施設担当課	農業総務課	（電話0854-40-1051 内線2418）	

1. 【利用状況】（ ）内は前年数値 単位：人・件

指 標	利用人数	(前年利用人数)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
合計					

2. 【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	利用申請の受付
施設等の維持管理業務	施設及び設備の保守点検や清掃、施設周辺の環境整備
自主企画事業等	
その他	

3. 【収支状況】 単位：千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ		2 指定管理料+利用料金収入		3 利用料金収入のみ	
	収	入	支	出		
負担金		142	電気代		54	
			水道代		38	
			浄化槽メンテナンス		50	
合計①		142	合計②		142	
収支①-②					0	

4. 【利用者満足度状況】（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5. 【総合評価】

評価コメント	適正な管理がなされている
特記事項	特になし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等（令和6年度）

施設名	下布施農村体験施設（交流棟・厩舎）
指定管理者	一般社団法人 他力塾
施設担当課	木次総合センター自治振興課（電話0854-40-1080 内線4263）

1. 【利用状況】（ ）内は前年数値 単位：人・件

指 標	利用人数	(前年利用人数)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
交流棟、厩舎	0	(0)	0	(0)	来場者数が前年と比較して増えた。
来場者数（自主事業）	4,543	(2,245)	364	(366)	
合計	4,543	(2,245)	364	(366)	

2. 【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	利用申請の受付
施設等の維持管理業務	施設及び設備の保守点検や清掃、施設周辺の環境整備
自主企画事業等	馬とのふれあい体験事業、児童福祉事業など
その他	

3. 【収支状況】 単位：千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ		2 指定管理料+利用料金収入		③ 利用料金収入のみ	
	収 入		支 出			
体験料		778	水道料		186	
			電気料		267	
			ガス代		139	
			電話代		62	
			浄化槽管理費		100	
			消防設備管理費		24	
合計①		778	合計②		778	
収支①-②						0

4. 【利用者満足度状況】（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5. 【総合評価】

評価コメント	適正に管理されている。さらに利用しやすい施設となるよう努めること。
特記事項	特になし

**指定管理者制度導入施設の管理運営状況等（令和6年度）**

施設名	雲南市きすき有機センター		
指定管理者	有限会社きすき有機センター		
施設担当課	農業畜産課	(電話0854-40-1055 内線2414)	

1. 【利用状況】（ ）内は前年数値 単位：人・件

指 標	販売料金	(前年販売料金)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
肥料販売	16,091	(16,572)			3,010 t（前年比93.6%）の生鶏糞を受け入れて処理し、効率的処理方法の工夫で順調な処理を行うことができた。
合計	16,091	(16,572)			

2. 【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	利用許可申請等の受付、利用許可、利用料金の收受等
施設等の維持管理業務	施設の損傷個所の修繕、消防用設備点検業務、清掃業務、家畜糞尿の適切な処理と良質な堆肥製造・堆肥販売
自主企画事業等	
その他	

3. 【収支状況】 単位：千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ		2 指定管理料+利用料金収入		③ 利用料金収入のみ	
	収 入		支 出			
利用料金		13,730	売上原価		12,265	
その他		1,174	一般管理費		2,122	
			その他経費		239	
合計①		14,904	合計②		14,626	
収支①-②						278

4. 【利用者満足度状況】（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5. 【総合評価】

評価コメント	基本協定の内容に基づいた適正な管理が行われている。
特記事項	特になし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和6年度)

施設名	雲南市木材流通拠点施設		
指定管理者	合同会社 グリーンパワーうんなん		
施設担当課	林業振興課	(電話0854-42-1056 内線2412)	

1.【利用状況】( )内は前年数値

単位:人・件

指 標	利用人数	(前年利用人数)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
貯木場(南加茂)	2	(2)	2	(1)	令和6年度の利用状況は、計量器の民間利用の他は令和5年度とほぼ同水準で推移しました。今後も安定した利用が見込まれますが、新たな利用促進策の検討も必要です。
倉庫利用1(南加茂)	1	(1)	1	(1)	
事務所(雲南吉田)	1	(2)	1	(1)	
貯木場(雲南吉田)	2	(2)	2	(1)	
計量器	16		16		
合計	22	(7)	22	(4)	

2.【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	(南加茂)貯木場の利用許可、倉庫棟の利用許可 (雲南吉田)貯木場の利用許可、事務所棟の利用許可
施設等の維持管理業務	事務所棟・倉庫棟の維持管理、チップ原木土場の管理、施設用地全体の除草管理、施設用地内側溝の清掃・管理、施設用地及び進入路の除雪管理、消防用設備点検
自主企画事業等	登録者講習会2回
その他	

3.【収支状況】

単位:千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ		2 指定管理料+利用料金収入		③ 利用料金収入のみ	
	収 入		支 出			
指定管理料	0	人件費(正規職員)	305			
利用料金:貯木場(南加茂)	462	光熱水費	338			
利用料金:倉庫棟(南加茂)	111	委託料:消防用設備点検	14			
利用料金:貯木場(雲南吉田)	990	委託料:土場整理作業	423			
利用料金:事務所棟(雲南吉田)	317	委託料:除草作業	136			
利用料金:計量器(雲南吉田)	5	委託料:除雪(雲南吉田場内)	263			
		委託料:除雪(雲南吉田市道)	148			
		電話料	47			
合計①	1,885	合計②	1,674			
収支①-②					211	

4.【利用者満足度状況】(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5.【総合評価】

評価コメント	基本協定に基づいて適切に管理されている。
特記事項	特になし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等（令和6年度）

施設名	雲南市大東堆肥センター		
指定管理者	有限会社 カネマツ建設		
施設担当課	農業畜産課	(電話0854-40-1055 内線2414)	

1. 【利用状況】（ ）内は前年数値

単位：人・件

指 標	受入量	(前年受入量)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
家畜糞尿の受入	883	(952)	235	(247)	堆肥センターを利用する酪農家が減ってきており、糞尿の受入に苦慮しているが、工夫して受入が増えるよう努力している。
合計	883	(952)	235	(247)	

2. 【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	利用許可、利用料金の收受等
施設等の維持管理業務	施設の損傷箇所の修繕、消防用設備点検業務、清掃業務、家畜糞尿の適切な処理と良質な堆肥製造・堆肥販売・堆肥散布
自主企画事業等	
その他	

3. 【収支状況】

単位：千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ		2 指定管理料+利用料金収入		3 利用料金収入のみ	
	収	入	支	出		
指定管理料		5,906	人件費		5,125	
糞尿持込料		2,666	光熱水費		2,438	
堆肥販売料		5,032	修繕費		2,086	
			消耗品費等		421	
			堆肥売上原価		522	
			車両費		2,459	
			その他の経費		1,226	
合計①		13,604	合計②		14,277	
収支①-②						-673

4. 【利用者満足度状況】（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5. 【総合評価】

評価コメント	基本協定の内容に基づいた適正な管理が行われている。
特記事項	特になし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等（令和6年度）

施設名	雲南市木次堆肥センター		
指定管理者	株式会社 モア・フレッシュ		
施設担当課	農業畜産課	(電話0854-40-1055 内線2414)	

1. 【利用状況】（ ）内は前年数値

単位：人・件

指 標	受入量	(前年受入量)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
家畜糞尿の受入	803	(605)	187	(202)	堆肥センターを利用する酪農家が減ってきており、糞尿の受入に苦慮している。
合計	803	(605)	187	(202)	

2. 【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	利用許可、利用料金の收受等
施設等の維持管理業務	施設の損傷箇所の修繕、消防用設備点検業務、清掃業務、家畜糞尿の適切な処理と良質な堆肥製造・堆肥販売・堆肥散布
自主企画事業等	下水汚泥堆肥化事業
その他	

3. 【収支状況】

単位：千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ		② 指定管理料+利用料金収入		3 利用料金収入のみ	
	収 入		支 出			
指定管理料		5,374	人件費			5,872
糞尿持込料		211	光熱水費			359
堆肥販売料		1,026	燃料費			1,937
自主事業		7,633	消耗品費等			259
			賃借料及び運搬費等			2,054
			営繕及び機械等経費			2,240
			委託料			145
			その他の経費			1,252
合計①		14,244	合計②			14,118
収支①-②						126

4. 【利用者満足度状況】（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5. 【総合評価】

評価コメント	基本協定の内容に基づいた適正な管理が行われている。
特記事項	特になし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等（令和6年度）

施設名	雲南市繁殖和牛センター		
指定管理者	農事組合法人 錦織ファーム		
施設担当課	農業畜産課	(電話0854-40-1055 内線2414)	

1. 【利用状況】（ ）内は前年数値 単位：人・件

指 標	利用人数	(前年利用人数)	利用件数	(前年利用件数)	増減理由等
利用者数	1	(1)			安定した管理運営を行っている。飼料の高騰、子牛価格の低迷のため、飼養頭数が減少している。
利用頭数（素牛）			15	(26)	
利用頭数（子牛）			9	(20)	
合計	1	(1)	24	(46)	

2. 【指定管理業務等の内容】

項 目	内 容
施設の利用許可業務	施設の利用許可、利用料金の收受等
施設等の維持管理業務	施設の損傷箇所の修繕、消防用設備点検業務、清掃業務、和牛の繁殖経営
自主企画事業等	
その他	

3. 【収支状況】 単位：千円

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ			
	収 入		支 出	
指定管理料		577	人件費（管理業務費）	320
成牛利用料		540	保守修繕費	15
子牛利用料		113	光熱水費	884
			車両費	272
			その他の経費	10
合計①		1,230	合計②	1,501
収支①-②				-271

4. 【利用者満足度状況】（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5. 【総合評価】

評価コメント	基本協定の内容に基づいた適正な管理が行われている。
特記事項	特になし